

京都市小学校教科書選定委員会 答申

家庭科について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

選定の観点

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- 2 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。
- 3 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。また、ICT機器の活用も含め、個別最適な学びと協働的な学びを展開しやすいよう工夫・配慮されていること。
- 4 生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成に向け、生活の営みに係る見方・考え方を働きかせ、自分の生活における課題を解決し、より豊かにすることを追究する活動が展開しやすいこと。
- 5 児童の家庭生活への関心を高め、実践的・体験的な学習活動を通して、衣食住等の生活の営みや我が国の伝統的な食文化を大切にする意欲や態度、また、自立した消費者としての素養を育めるよう工夫・配慮されていること。
- 6 題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。
- 7 基本人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- 8 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

家庭科

調査研究の結果の概要

■東京書籍「新しい家庭」

すべての題材の学習の流れが課題発見、課題解決・実践活動、評価・改善の3段階の「ステップ」で展開されているとともに、調べ学習や観察、実験等、児童が主体的に思考できる活動例が多く示されており、問題解決的な学習を繰り返しながら、思考力・判断力・表現力等の育成につながるようよく工夫されている。また、各「ステップ」の最後の「ふり返ろう」では、自らの学習を評価・改善することを促す記述によって、どのように振り返るかを分かりやすく明示するとともに、学習したことを実生活に生かせるよう工夫され優れている。さらに、巻頭には、「成長の記録」として、すべての題材の振り返りを児童が書き込み、一覧にすることを通して、自分の成長を実感し、次の活動につながるようよく工夫がなされている。

調理、製作実習の手順や基礎・基本となる技能は、写真等の視覚資料に加え、説明文が丁寧に記載されている。また、巻頭や巻末に設けられた、安全・衛生について解説する「いつも確かめよう」のページを直ぐに確認できるリンクが示されており、児童が安全と衛生を意識しながら学習を進めるための手立てが充実しており優れている。

長期休業中に取り組む発展学習では、児童が学んだことを生かして家庭で実践できるよう、問題解決的な学習活動の進め方が示されており工夫されている。

巻頭の折り込みに大きく「家庭科の窓」として、家庭や地域の生活を見つめたり、工夫したりするときの見方・考え方の視点が解説されているとともに、各題材の冒頭でもその題材で働きかせたい見方・考え方を明示した「家庭科の窓」が設けられており、深い学びが実現できるよう工夫され優れている。

持続可能な社会に関連する題材では、その冒頭に持続可能な社会の見方・考え方が明示されるとともに、「環境」マークが付されている。また、各題材とSDGsの関連を示した特設ページが設けられ、持続可能な社会の構築について関心をもって学習できるよう工夫されている。

各題材において、関連する他教科等や中学校技術・家庭科の内容が示されており、カリキュラム・マネジメントや他校種との接続にも配慮され工夫されている。

■開隆堂出版「わたしたちの家庭科」

「学習のめあて」が「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」の3段階で問題解決的に展開されている。また、各題材の最後の「学習を振り返ろう」、「生活に生かそう」では、題材の初めの「学習のめあて」のチェック欄に戻って振り返り、学んだことをどのように生活に生かすか自分の考えを書き込むことができる。

ほぼすべてのページの脚注に用語解説や豆知識が掲載されており、思考を深めたり、語句を習得し理解したりすることができるようよく工夫されている。

「生かす・深める」のコーナーでは、学んだことをこれから的生活に生かす計画を立てる活動や実践・調査から分かったことを発表し合い、考えを深める活動を設定するなど、発展的な学習活動を促す工夫がされている。

巻頭の折り込み裏に生活の見方・考え方の4つの視点が解説されているとともに、各題材の冒頭でもその題材で意識する見方・考え方が掲載されており、また、題材の途中にも適宜、働きかせたい見方・考え方をキャラクターが吹き出しでヒントを示すなど深い学びが実現できるよう工夫され優れている。

地域との関わりを学習する題材では、防災や高齢者との関わり、地域の行事など、複数の実践例とともに、地域の課題を見つけ、解決に向けた実践に取り組む問題解決的な学習の流れが掲載されており、実践的・体験的な学習が進めやすいようよく工夫されている。

「2年間の学習を中学校につなげよう」のページでは、家庭科の学習が中学校技術・家庭科へつながっていることについて、豊富な写真やイラストで詳しく示されており、優れている。

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

選定の観点		選定の視点		東京書籍	開隆堂
1 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。	1 学習課題と目標の明示			○	○
	2 まとめと振り返りの工夫			◎	○
	3 基礎的・基本的な内容の定着に向けた工夫			◎	○
	4 安全・衛生への自覚を促す配慮			◎	○
2 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。	1 問題解決的な学習の展開			◎	○
	2 語句の理解及び言語活動の充実			○	◎
3 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。また、ICT機器の活用も含め、個別最適な学びと協働的な学びを展開しやすいよう工夫・配慮されていること。	1 探究意欲を高め、主体的・対話的に学ぶための工夫			○	○
	2 発展的な学習活動を促すための工夫			○	○
	3 ICT機器を活用するなど、個別最適な学びと協働的な学びを展開するための工夫			○	○
4 生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成に向け、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、自分の生活における課題を解決し、より豊かにすることを追究する活動が展開しやすいこと。	1 家庭科の見方・考え方に関する記述			◎	◎
	2 生活をより豊かにすることを追求する活動が展開しやすいこと。			○	○
5 児童の家庭生活への関心を高め、実践的・体験的な学習活動を通して、衣食住等の生活の営みや我が国の伝統的な食文化を大切にする意欲や態度、また、自立した消費者としての素養を育めるよう工夫・配慮されていること。	1 家族や地域の人々との関わりの充実			○	◎
	2 伝統文化に関する内容			○	○
	3 持続可能な社会の構築を目指す学習内容の工夫			○	○
	4 自立した消費者の育成を目指す学習内容の工夫			○	○
6 題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。	1 題材構成の系統性・発展性			○	○
	2 他教科や教育課題等との関連			○	○
	3 他校種との接続			○	◎
	4 家庭・地域との連携			○	○
7 基本人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。	1 人権教育の推進			○	○
	2 道徳教育の推進			○	○
8 表記や表現について、文章や写真、図表等が適かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの視点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。	1 文章や写真、図表等の適切さ、正確性、使いやすさの工夫			○	○
	2 ユニバーサルデザインの視点			○	○
	3 装丁や編集の適切さ、堅牢性の工夫			○	○
	4 用紙、インク等の環境面への配慮			○	○

【家庭】観点別資料

【選定の観点1】

基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<p>○各題材の初めに、キャラクターが学習課題をつぶやく形で提示されているとともに、学習の流れが、課題発見「見つめよう」、課題解決・実践活動「計画しよう・実践しよう」、評価・改善「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3段階の「ステップ」で示されており、学習の見通しが持てるよう工夫されている。</p> <p>○各「ステップ」の最後の「ふり返ろう」では、自らの学習を評価・改善することを促す記述によって、どのように振り返るかを分かりやすく明示するとともに、学習したことを実生活に生かせるよう工夫され優れています。また、巻頭の「成長の記録」では、すべての題材の振り返りを児童が書き込み、一覧にすることを通して、自分の成長を実感したり、次の活動につながるよう工夫がなされており優れています。</p> <p>○調理、製作実習の手順や基礎・基本となる技能は、写真やイラスト、図解といった視覚資料を示す等、情報を捉えやすいように構成されるとともに、説明文が丁寧に記載されており、基礎的・基本的な内容の理解が深められるようになっており優れています。また、基本的な用具の扱い方や調理・製作の技能については、巻頭や巻末の「いつも確かめよう」にまとめられており、イラストや実物大の写真をもとに、確実に習得できるよう工夫されている。</p> <p>○安全面や衛生面での配慮が必要な実習には「安全」マークを用いた解説コーナーが設けられ、具体的な場面や対処方法が理解しやすいように、写真やイラスト等が効果的に取り入れられている。巻頭や巻末の安全・衛生について解説する「いつも確かめよう」のページを直ぐに確認できるリンクが示されており、児童が安全と衛生を意識しながら学習を進めるための手立てが充実しており優れています。</p>	<p>○各題材の初めに、学習のめあてが、「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」の3段階で示されており、児童が自身の生活を見つめることを出発点として、見通しを持って学習を進めていくよう工夫されている。</p> <p>○各題材の最後の「学習をふり返ろう」、「生活に生かそう」では、題材の初めの「学習のめあて」のチェック欄に戻って振り返ることができたり、学んだことをどのように生活に生かすか自分の考えを書き込むことができるようになっており、まとめと振り返りができるよう工夫されている。</p> <p>○調理、製作実習の手順や基礎・基本となる技能は、写真やイラスト、図解といった視覚資料を示す等、情報を捉えやすいように構成されており、基礎的・基本的な内容を理解できるよう工夫されている。また、基本的な用具の扱い方や調理・製作の技能については、巻末資料「実習に役立つワンポイント」にまとめられており、イラストや写真をもとに、確実に習得できるよう工夫されている。</p> <p>○安全面や衛生面での配慮が必要な実習には「安全」マークを付し、解説コーナーを設けるとともに、巻末には写真やイラスト等を用いて安全・衛生について解説する「安全と衛生に気をつけて実習しよう」のページが設けられており、調理、製作実習の安全指導がしやすいよう配慮・工夫されている。</p>

【選定の観点2】

習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<p>○すべての題材で学習の流れが、課題発見「見つめよう」、課題解決・実践活動「計画しよう・実践しよう」、評価・改善「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3段階で展開されており、また、調べ学習や観察、実験、思考ツールの活用等、児童が主体的に思考できる活動例が多く示されており、問題解決的な学習を繰り返しながら、思考力・判断力・表現力等の育成につながるようよく工夫されており優れている。</p> <p>○各題材において「考えよう」「調べよう」「話し合おう」など、思考を深めたり、対話を促す言語活動が設定されている。また、脚注には用語解説が掲載されており、語句の理解について配慮され工夫されている。</p>	<p>○「学習のめあて」が、「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」の3段階で問題解決的に展開されており、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫されている。</p> <p>○各題材において「考えよう」「調べよう」「話し合おう」など、対話や発表、まとめなどの様々な言語活動が設定されている。また、ほぼすべてページの脚注に用語解説や豆知識が掲載されており、思考を深めたり、語句を習得し理解したりすることができるよう工夫されており優れている。</p>

【選定の観点3】

児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。また、ICT機器の活用も含め、個別最適な学びと協働的な学びを展開しやすいよう工夫・配慮されていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<p>○学習の流れや学習のめあてが「～を考えよう」「～を見つめよう」などと主体的な活動を促す表現となっている。また、「やってみよう」「調べよう」などでは調理や製作に関する実習、観察、実験、調査、交流等に関する具体的な活動例が示されており、思考ツールを用いた活動が提示されておりするなど、児童が探求意欲を高め、主体的・対話的に学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>○「深めよう」のコーナーでは、児童が学んだことを生かして、友達や家族の意見も参考に、改善点や今後取り組みたいことを考え実践する活動が提示されており工夫されている。また、長期休業中の発展学習として、「夏休みわくわくチャレンジ！」や「生活を変えるチャンス！」のコーナーでは、児童が学んだことを生かして家庭で実践できるよう、自分の生活を見直して課題を設定、解決し、実践したことをまとめて発表する等、問題解決的な学習活動の進め方が示されており工夫されている。</p> <p>○巻頭に「コンピューターを学習に生かそう」というコーナーが設けられていたり、各題材でタブレット端末等を使用する児童のイラストやオンライン交流の事例が掲載されたりしており、ICT機器の活用が促されるよう配慮されている。</p>	<p>○児童が話し合い、学び合えるように「考えよう」「話し合おう」などでは、調理や製作に関する実習、観察、実験、調査、交流等、具体的な学習活動が示されており、児童が探求意欲を高め、主体的・対話的に学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>○「生かす・深める」のコーナーでは、学んだことをこれから的生活に生かす計画を立てる活動や実践・調査から分かったことを発表し合い、考えを深める活動を設定するなど、発展的な学習活動を促す工夫がされている。また、長期休業中の発展学習として、「レッツトライ！生活の課題と実践」のコーナーでは、学習したことなどをもとに自分の生活を見直して課題を設定、解決し、実践したことをまとめる等、問題解決的な学習活動の進め方が示されており工夫されている。</p> <p>○ICT機器を使って話し合いや情報収集をする児童の写真やイラストが適宜掲載されており、ICT機器を学習に活用することをイメージしやすい。</p>

【選定の観点4】

生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成に向け、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、自分の生活における課題を解決し、より豊かにすることを追究する活動が展開しやすいこと。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<p>○巻頭の折り込みに大きく「家庭科の窓」が掲載され、家庭や地域の生活を見つめたり、工夫したりするときの見方・考え方の視点が解説されるとともに、各題材の冒頭でもその題材で働くべき見方・考え方を明示した「家庭科の窓」が設けられており、深い学びが実現できるよう工夫され優れている。</p> <p>○学習の流れ「生活に生かそう・新しい課題をみつけよう」や「深めよう」のコーナーでは、自分で計画し、他者との交流で考えを深め、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力の育成につながる工夫がされている。また、「夏休みわくわくチャレンジ!」「生活を変えるチャンス!」のコーナーでは、学んだことを生かして、見方・考え方を働かせながら、自分の生活の中から課題を見つけ、問題解決的な学習の流れで生活をよりよく変える実践に取り組めるよう工夫されている。</p>	<p>○巻頭の折り込み裏に生活の見方・考え方の4つの視点が解説されるとともに、各題材の冒頭でもその題材で意識する見方・考え方が掲載されており、また、題材の途中にも適宜、働くべき見方・考え方をキャラクターが吹き出しでヒントを示すなど深い学びが実現できるよう工夫され優れている。</p> <p>○「生かす・深める」のコーナーでは、学習したことを生かして自分で計画を立てたり、アイディアを他者と交流したりする等、生活をより豊かにするための工夫に気付かせる配慮がなされている。また、「生活の課題と実せん例」のコーナーでは、できるようになったことを活用して、生活をよりよくするための活動の実践例が問題解決的な学習の流れで複数掲載されており工夫されている。</p>

【選定の観点5】

児童の家庭生活への関心を高め、実践的・体験的な学習活動を通して、衣食住等の生活の営みや我が国の伝統的な食文化を大切にする意欲や態度、また、自立した消費者としての素養を育めるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<p>○家族と触れ合う時間を「わが家流団らんタイム」として、児童自身やその家族が、できること・すべきことを主体的に見つめ直し、実践的・体験的に学習できるよう、会話の工夫の仕方や生活時間の工夫例がイラストや吹き出しで示されており工夫されている。また、防災など、地域と連携した小学校の実践例が複数紹介されており、様々な関わりを通して自分の生活を見直すことや地域とのつながりを意識できるよう工夫されている。</p> <p>○伝統文化に関する題材や資料には「日本の伝統」マークが付され、和食をはじめ、暮らしの工夫や音、衣替えなど、生活の中にある日本の伝統や文化の大切さに気付き、それらを大切にする意欲や態度の育成につながるよう工夫されている。</p> <p>○持続可能な社会に関する題材では、その冒頭の「家庭科の窓」において、持続可能な社会の見方・考え方が明示されるとともに、「環境」マークが付され、見方・考え方を意識して学習ができるよう配慮されている。また、「SDGsでつくる私たちの未来」と題した特設ページでは、今まで学習した題材やこれから学習する題材とSDGsの関連が示されており、持続可能な社会の構築について関心をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>○消費者教育について学習する題材が「持続可能な社会へ 物やお金の使い方」と題され、商品購入における実際の流れが順に示されるとともに、多様化する消費活動に対する理解を深めるための知識や発展的な内容も紹介されており、自立した消費者の育成ができるよう工夫されている。</p>	<p>○家族と過ごす時間を「いっしょにほっこりタイム」として、家庭生活ではどのような役割があるのかを見つめ直したり、自分にできることを増やしたりできるように、コミュニケーションの仕方や見方・考え方の4つの視点を意識した実践例が示されており、家族とのより良い関わり方を見つけるよう工夫されている。また、地域との関わりを学習する題材では、防災や高齢者との関わり、地域の行事など、複数の実践例が紹介されているとともに、地域の課題を見つけ、解決に向けた実践に取り組む問題解決的な学習の流れが掲載されており、実践的・体験的な学習が進めやすいよう工夫され優れている。</p> <p>○伝統文化に関する題材には「伝統」マークが付されるとともに、特設ページでは、日本の郷土料理や風呂敷、伝統的な民家等が紹介されていて、日本の伝統や文化の大切さに気付き、それらを大切にする意欲や態度の育成につながるよう工夫されている。</p> <p>○持続可能な社会に関する題材では、その冒頭に持続可能な社会の見方・考え方が明示されるとともに、「環境」マークが付され、見方・考え方を意識して学習ができるよう配慮されている。また、省エネ行動など日常生活の中でSDGsにつながる行動の例示が特設ページとしてまとめられており、持続可能な社会の構築を目指す意欲や態度の育成ができるよう工夫されている。</p> <p>○消費者教育について学習する題材では、商品購入の流れだけでなく、買うか買わないかを考えることや買い物で困った時にどうすればいいかなど、様々な状況を考える活動が提案されており、自立した消費者の育成ができるよう工夫されている。</p>

【選定の観点6】

題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<ul style="list-style-type: none">○学習内容のテーマごとにイラストや色が設定されており、題材の系統性が明確に可視化できるよう工夫されている。また、関連する題材が参照できるよう、参照先のページがイラストとともに示されており、学習内容を繰り返し確かめられるよう配慮されている。○巻頭に、これまでの各教科等の学習と家庭科の学習とのつながりをイラストや具体的な活動内容で示しており、また、各題材においても関連する他教科等の内容が明示されていたり、環境、伝統文化等と関連する内容にはマークが付されたりしており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。○「2年間のまとめ」のページでは、家庭科の学習が中学へつながっていることが意識できるイラストが掲載されているとともに、各題材においても、中学校技術・家庭科と関連する内容が示されており工夫されている。○「深めよう」のコーナーでは、児童が家族とのつながりを感じられるよう、家族に感想や意見を求める活動がワークシートの例示と共に設定されており、家庭と連携した学習活動が展開しやすいよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none">○学習内容のテーマごとにイラストや色が設定されており、題材の系統性が明確に可視化できるよう工夫されている。また、関連する題材が参照できるよう、参照先のページがイラストとともに示されており、学習内容を繰り返し確かめられるよう配慮されている。○巻頭にこれまで様々な教科等において学習してきたことと家庭科の学習とのつながりが豊富なイラストで示されており、また、各題材においても関連する他教科等の内容が明示されていたり、環境、伝統文化等と関連する内容にはマークが付されたりしており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。○「2年間の学習を中学校につなげよう」のページでは、家庭科の学習が中学校技術・家庭科へつながっていることがイメージしやすいよう豊富な写真やイラストで詳しく示されており優れている。○巻頭に家庭・地域・社会とのつながりを意識させる写真やイラストが掲載されており、また、巻末の「家庭や地域の安全・防災」のページでは、防災の観点から家庭や地域の一員としてできることが例示されており、工夫されている。

【選定の観点7】

基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<ul style="list-style-type: none">○幼児や高齢者、障害のある人、外国籍の人との関わりなどが適宜取り上げられている。また、基本的なルールやマナーなどについて紹介し、他者を思いやり、人権を尊重する態度を身に付けることができるよう配慮されており、人権教育の推進に向けて工夫されている。○道徳教育と関連する題材には、関連マークが付されるとともに、関連する内容項目も明示されており、道徳教育の推進に向けて工夫されている。	<ul style="list-style-type: none">○様々な年代や国籍など多様な人々が登場し、共生の視点に気付くことができるよう配慮された写真やイラストが使用されており、人権教育の推進に向けて工夫されている。○道徳教育と関連する題材には、関連マークが付されており、道徳教育と関連付けた指導ができるよう工夫されている。

【選定の観点8】

表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

発行者名	
2 東京書籍	9 開隆堂
<ul style="list-style-type: none">○A4サイズで資料が大きく、実際に手を置いて練習できる実寸大写真が掲載されるなど見やすく、また、具体的で生活に即した文章表現や親しみやすい言葉を用いて主体的な学びに誘う工夫がされている。○UDフォントを使用するとともに、色覚の多様性にも配慮されたデザインとなっている。また、右利きだけでなく、左利きの写真やコンテンツも掲載しており配慮されている。○装丁は適切で、造本は堅牢である。○軽量かつ環境に配慮した用紙やインクを使用している。	<ul style="list-style-type: none">○A4サイズで見やすさに配慮され、また、題材の見通しをもって児童が問題発見をしやすいよう、身近に感じるような生活場面の写真やイラストが大きく示されていたり、食品を切る大きさを実物大の写真で示したりする等、工夫されている。○UDフォントを使用するとともに、色覚の多様性にも配慮されたデザインとなっている。また、右利きだけでなく、左利きの写真やコンテンツも掲載しており配慮されている。○装丁は適切で、造本は堅牢である。○環境に配慮した用紙やインクを使用している。

※UDフォント：ユニバーサル・デザインフォント、CUD：カラー・ユニバーサル・デザイン